○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏　名	論　　文　　題　　目	授与年月日
甲547号	博士（理学）	宮崎（ミヤザキ）　亮（リョウ）	歩行中心の運動プログラム後の高濃度緑茶カテキン飲料摂取追加が中高齢者の脂質代謝指標に及ぼす影響	2012/3/22
甲609号	博士（理学）	澤田（サワダ）　浩隆（ヒロタカ）	ApoE欠損マウスの動脈硬化発症に対するラジカル捕捉とNrf2活性化の作用効果に関する研究	2013/3/22
甲610号	博士（理学）	埜本（ノモト）　慶太郎（ケイタロウ）	皮膚蛍光を用いた生体の糖化度のモニタリングに関する研究	2013/3/22
甲611号	博士（理学）	山中（ヤマナカ）　一哲（カズノリ）	24S-hydroxycholesterol誘導性細胞死の分子メカニズムの解析	2013/3/22
甲674号	博士（理学）	森田（モリタ）　智子（トモコ）	転写因子Nrf1の活性制御機構とマクロファージにおける生理機能の解析	2014/3/22
甲727号	博士（理学）	高森（タカモリ）　秀樹（ヒデキ）	生体吸収性医療機器の臨床応用に向けた基礎研究	2015/3/22
甲795号	博士（理学）	DIEP-KHANH HO VO（ジップカイン　ホ　ボ）	The novel mechanism of cell death induced by 24(S)-hydroxycholesterol （24(S)-hydroxycholesterol 誘導性細胞死メカニズムの解析）	2016/3/22
甲851号	博士（理学）	鳥井（トリイ）　裕子（ヒロコ）	Anti-adhesive Effects of the Newly Developed Two-Layered Gelatin Sheet in Dogs （大動物実験における新規ゼラチン2層シートの癒着防止効果の検討）	2017/3/22
甲879号	博士（理学）	CHOWDHURY A M（チョウドウリー） MASUDUL AZAD（マースドル）	Molecular regulation and biological function of NRF3 (NFE2L3) in cancer cells （ガン細胞における転写因子NRF3(NFE2L3)の制御機構と機能）	2017/9/20
甲880号	博士（理学）	MAMUN OR RASHID A N M（マームン　オール　ラシッド）	Modulation of *in vitro* osteoclastogenesis by glycated proteins （糖化蛋白による破骨細胞分化への影響）	2017/9/20
甲943号	博士（理学）	島﨑（シマサキ）　健太朗（ケンタロウ）	慢性骨髄性白血病の病原因子である p210 BCR-ABLのPHドメインに関する病理的機能解析	2018/3/22
甲970号	博士（理学）	MONIRUZZAMAN（モニルザマン） MOHAMMAD（モハマド）	Regulation of Amyloid-β Production: Studies of γ-Secretase Activity on Nicastrin Glycosylation and Tetraspanin-7 （アルツハイマー病原因物質アミロイドβ産生制御に関する研究：Nicastrin糖鎖修飾とTetraspanin-7によるγセクレターゼ活性変化）	2018/9/20
甲1026号	博士（理学）	的場（マトバ）　麻理（マリ）	APPLICATION OF SODIUM ALGINATE AS A MEDICAL MATERIAL AIMED TO PREVENT AIR LEAK AND ADHESION （アルギン酸ナトリウムのエアリークと癒着の防止のための医療材料への応用）	2019/3/22
甲1027号	博士（理学）	近江（オオミ）　純平（ジュンペイ）	インフルエンザ感染を制御する液胞状オルガネラの発見とその性状解明	2019/3/22
甲1052号	博士（理学）	藤原（フジワラ）　ひとみ	チューブリン恒常性の破綻がタウタンパク質に与える影響	2020/3/5

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏　名	論　　文　　題　　目	授与年月日
甲1187号	博士（理学）	ALAM MD SHAHNUR（アラム シャーヌア）	A Potential Defense Mechanism Against Amyloid Deposition in Cerebellum （小脳におけるアミロイド沈着防御機構の解明）	2021/9/18
甲1224号	博士（理学）	辻　雄大（ツジ ユウダイ）	全身イメージング質量分析法を用いたデキサメタゾン投与によるマウス胸腺を主軸とする免疫代謝変動の解明	2022/3/22
甲1225号	博士（理学）	URSULA PASANDEE（ウルスラ パサンディ） PABASARA（パバサラ） WICKRAMASINGHE（ウイクラマシンハ）	The anti-glycation potential of rice （米の抗糖化能力）	2022/3/22
甲1226号	博士（理学）	HAASBROEK KYLE（ハースブルック カイル）	*Staphylococcus aureus* Dysbiosis and the Role of Glycative Stress （黄色ブドウ球菌のディスバイオシスと糖化ストレスの役割）	2022/3/22
甲1227号	博士（理学）	佐藤　和佳（サトウ ワカ）	APPの細胞内輸送および代謝制御による新規アミロイドβ産生抑制法の確立	2022/3/22
甲1252号	博士（理学）	ELSHAFEI MARYAM（エルシァフィー マリアム） EMAD（エマードゥ）	Singlet Oxygen from Endoperoxide Initiates an Intracellular ROS Release in HaCaT Keratinocytes （エンドペルオキシドからの一重項酸素は、HaCaTケラチノサイトにおける細胞内活性酸素産生を誘導する）	2022/9/17
甲1295号	博士（理学）	川田　聖香（カワタ セイコ）	cAMP特異的蛍光プローブの開発及び神経細胞cAMPライブイメージング	2023/3/22
甲1296号	博士（理学）	安西　聖敬（アンザイ マサタカ）	TRAF6を標的とした新規破骨細胞分化制御分子の開発	2023/3/22
甲1297号	博士（理学）	濵　信一郎（ハマ シンイチロウ）	新規CaMKII阻害ペプチドによるA型インフルエンザウイルス感染制御法の確立	2023/3/22
甲1298号	博士（理学）	廣瀬　修平（ヒロセ シュウヘイ）	NRF3はアルギニンによるmTORC1活性化を介して腫瘍を増大させる	2023/3/22
甲1314号	博士（理学）	TANZIMA TARANNUM（タンジマ タランヌン） LUCY（ルーシー）	The role of intracellular and extracellular AGEs on *in vitro* osteoclastogenic model of RAW 264.7 cells （RAW 264.7細胞の*in vitro*破骨細胞形成モデルにおける細胞内および細胞外AGEsの役割）	2023/9/20
甲1349号	博士（理学）	畠中　惇至（ハタナカ アツシ）	転写因子NRF1によるaggrephagy活性化を介したタンパク質恒常性維持機構の解明	2024/3/22
甲1350号	博士（理学）	辰本　彩香（タツモト アヤカ）	脳におけるタウの微小管結合解析および遊離型タウ結合タンパク質の同定	2024/3/22
甲1369号	博士（理学）	外山　友美子（トヤマ ユミコ）	質量分析イメージング法を用いたアルツハイマー病脳のマルチオミクス解析	2024/9/20